

一 般 質 問

発言者 五 条 陽 子

発 言 の 要 旨
1 本市防災対策の今後の展開について
(1) 災害井戸水源を、市内各地で確保する考え
(2) 避難者がより快適に過ごせるように、時代の変遷やニーズに応じて避難所備蓄物資を変えていく考え
(3) 香川県民の半数を有し、南北に広がる本市の地政学的特性を踏まえ、防災拠点を地盤の強固な南部丘陵地に新たに設け、9月議会で提案したような市民の緊急避難施設、医療施設、事前防災としての教育施設として整備する考え
(4) 北消防署の移転に伴う施設整備
① 31 [㍎] 超の高層マンション火災に対し、直接消火できる40～50 [㍎] 級はしご車を、新北消防署へ配備する考え
② 大規模災害発生時に備え、避難シェルターの整備と備蓄物資を保管する考え
2 高松市中央公園再整備事業に伴う高松市立中央駐車場の利用制限について
(1) 市役所北側の四番丁スクエアを、臨時駐車場として開放する考え
(2) 近隣駐車場を利用した場合の料金補助
3 中学校部活動の地域展開について
(1) 地域展開のための手続
具体的展開の中身が示されず、実施期限だけが間近に迫る中、現場への無責任な丸投げではないかとも思えるが、教育長見解
(2) 早急に求められる新たな体制づくり
① 組織づくり、指導者選定、配置計画、地域クラブ指導者の旅費・日当・報酬・コンプライアンス等研修の取扱い、けがや事故、災害時の対応や補償は、どのようになるのか。
② 事業推進の責任の所在は、どこになるのか。
(3) 中学校部活動の地域展開に向けた支援
年度内に全庁的な組織を立ち上げるとは、具体的にどのような体制をとるのか。